

関係各位

(社)電子情報技術産業協会
テレビネットワーク事業委員会
委員長 三浦 裕康
テレビ省エネ専門委員会
委員長 佐々木 弘真

テレビ省エネ性表示についてのガイドライン変更の件

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会諸事業に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、テレビネットワーク事業委員会では、省エネ法の特定機器に指定されているテレビの判断の基準等の改正に伴い、カタログ及び取扱説明書へのテレビ省エネ性表示ガイドライン 18JEITA-デ家第 474 号（平成 18 年 3 月 15 日）の一部を改定しますので、貴社関係部署に周知徹底方よろしくお願ひ申し上げます。

尚、本ガイドライン発行に伴い 18JEITA-デ家第 474 号は廃止とします。

敬具

記

1. 対象範囲 : 省エネ法対象のブラウン管テレビ、液晶テレビ、プラズマテレビ

2. 総合カタログへの表示方法

- ①個別商品掲載ページ: 省エネルギーラベル(JIS C 9901:2007に準拠)を表示する。
- ②巻末仕様一覧に年間消費電力量を表示する。単位は kWh/年とする。
- ③省エネ性マークの説明文を表示する。(添付資料2)
- ④「年間消費電力量」の主旨文を表示する(添付資料2)
- ⑤年間消費電力量測定時の画質設定モードを表示する。(添付資料1)

3. 取扱説明書への表示方法

【ブラウン管テレビ: 現行通り】

- ①年間消費電力量を表示する。単位は kWh/年
- ②「年間消費電力量」の主旨文を表示する。(添付資料2)

【液晶テレビ、プラズマテレビ】

- ①省エネ法に基づく区分名を表示する。
合わせて 区分名に関する事項を表示することを推奨する。(参考資料1)
- ②受信機型サイズを表示する
- ③年間消費電力量を表示する。単位は kWh/年
このとき測定時の画質設定を合わせて表示する。
(JEITAガイドライン 18JEITA-デ家018号/参考資料2に従う)
- ④「区分名」の説明文を表示する(添付資料2)
- ⑤「年間消費電力量」の主旨文を表示する。(添付資料2)

4. 表示例及び用語の説明文・主旨文例

添付資料を参照願います。

添付資料1: テレビ省エネ性表示例

添付資料2: 用語の説明・主旨文について

5. トップランナー基準改正時の新旧表示切替の対応について

カタログ等に新旧基準に基づく表示が混在する場合は、表示された事項がどの基準に基づくか明確にすること。(添付資料3)

6. 適用開始時期

カタログ : 可能な時期から速やかに適用を開始する。

取扱説明書 : 可能な時期から速やかに適用を開始する。

以上

テレビ省エネ性表示例

項 目	表 示 例																																						
モデル例	<p>例) 32V型液晶テレビ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・画素数 : 1366 X 768 ・動画表示 : 液晶ノーマル ・DVD/HDD/BD, ダブルデジタルチューナ無し ・年間消費電力量 : 65 kWh/年 ・標準画質設定 : スタンダード 																																						
カタログ	<p>総合カタログに</p> <p>1.個別モデル: 省エネルギーラベル(JIS C 9901:2007に準拠)</p> <p>表示例1: 目標年度を省エネルギーラベルに表示する場合</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 40px;">達成率</td> <td style="width: 40px;">年間消費電力量</td> <td rowspan="2" style="padding: 0 10px;">或いは</td> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 40px;">達成率</td> <td style="width: 40px;">年間消費電力量</td> </tr> <tr> <td>目標年度 2012年度</td> <td>107 %</td> <td>65 kWh/年</td> <td>目標年度 2012年度</td> <td>107 %</td> <td>65 kWh/年</td> </tr> </table> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 40px;">達成率</td> <td style="width: 40px;">年間消費電力量</td> </tr> <tr> <td>目標年度 2012年度</td> <td>107 %</td> <td>65 kWh/年</td> </tr> </table> </div> <p>表示例2: 目標年度を省エネルギーラベルから省略する場合 目標年度を省エネルギーラベルから省略する場合は、別途カタログ巻末などに目標年度を表示すること。</p> <div style="display: flex; align-items: center; justify-content: center;"> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 40px;">達成率</td> <td style="width: 40px;">年間消費電力量</td> <td rowspan="2" style="padding: 0 10px;">或いは</td> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 40px;">達成率</td> <td style="width: 40px;">年間消費電力量</td> </tr> <tr> <td></td> <td>107 %</td> <td>65 kWh/年</td> <td></td> <td>107 %</td> <td>65 kWh/年</td> </tr> </table> <table border="1" style="border-collapse: collapse; text-align: center; margin-left: 20px;"> <tr> <td style="width: 30px; height: 30px;"></td> <td style="width: 40px;">達成率</td> <td style="width: 40px;">年間消費電力量</td> </tr> <tr> <td></td> <td>107 %</td> <td>65 kWh/年</td> </tr> </table> </div> <p>* 1: 達成率 年間消費電力量については 数字のみ 赤とする。 * 2: 省エネ性マークの塗りつぶしは 黄赤(達成率100%未満) または 緑(達成率100%以上)とする。</p> <p>2.巻末仕様一覧 ・年間消費電力量 : 65 kWh/年 を記載する。</p> <p>3.省エネ性マークの表示説明文 (詳細は添付資料2参照) 4.「年間消費電力量」の主旨文 (詳細は添付資料2参照) 5.年間消費電力量測定時の画質設定モードを記載する。 例1) 巻末仕様一覧の年間消費電力量数値の欄に記載する。 196(スタンダード) 例2) 巻末の欄外、個別モデル等に『年間消費電力量は、〇〇モードを標準状態として測定。ただし、ブラウン管テレビは除く。』を記載する。 ※上記以外の記載方法を行う場合、各社の判断に任せる。</p>		達成率	年間消費電力量	或いは		達成率	年間消費電力量	目標年度 2012年度	107 %	65 kWh/年	目標年度 2012年度	107 %	65 kWh/年		達成率	年間消費電力量	目標年度 2012年度	107 %	65 kWh/年		達成率	年間消費電力量	或いは		達成率	年間消費電力量		107 %	65 kWh/年		107 %	65 kWh/年		達成率	年間消費電力量		107 %	65 kWh/年
	達成率	年間消費電力量	或いは			達成率	年間消費電力量																																
目標年度 2012年度	107 %	65 kWh/年		目標年度 2012年度	107 %	65 kWh/年																																	
	達成率	年間消費電力量																																					
目標年度 2012年度	107 %	65 kWh/年																																					
	達成率	年間消費電力量	或いは		達成率	年間消費電力量																																	
	107 %	65 kWh/年			107 %	65 kWh/年																																	
	達成率	年間消費電力量																																					
	107 %	65 kWh/年																																					
取扱説明書	<p>【液晶テレビ、プラズマテレビ】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・区分名 : DN (FHD以外, 液晶ノーマル, 付加機能なし) ・受信機型サイズ : 32V ・年間消費電力量 : 65 kWh/年[スタンダード時] ・『区分名』の説明文 (詳細は添付資料2参照) ・「年間消費電力量」の主旨文 (詳細は添付資料2参照) <p>ブラウン管テレビに関しては 下記2項目のみの表示</p> <ul style="list-style-type: none"> ・年間消費電力量 ・「年間消費電力量」の主旨文(詳細は添付資料2参照) 																																						

注1) 年間消費電力量の表示値は整数値とする。

注2) 達成率は、次式にて算出のこと。(詳細は JIS C9901:2007 を参照)

$$\text{達成率} = \frac{\text{目標基準年間消費電力量}}{\text{年間消費電力量}} \times 100 (\%) \quad (\text{小数点以下切捨て})$$

目標基準年間消費電力量は、計算式より算出し、小数点以下を四捨五入した整数値とする。

注3) 「受信機型サイズ」とは、駆動表示領域の対角寸法をセンチメートル単位で表した数値を

2.54で除して小数点以下を四捨五入した数値をいう。(液晶/プラズマテレビの場合)

注4) 「区分名」とは、「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」において、テレビの

画素数、表示素子、動画表示、及び付加機能の有無等に基づき規定されている区分名称をいう。

区分名に関する事項を(画素数、表示素子・動画表示、付加機能の数)の順に区分名と組み合わせ、

または欄外等に表示することを推奨する。

注5) 取扱説明書の年間消費電力量表示のあとに測定時の画質設定を明記する。

ただし、取扱説明書に表示されていない場合カタログでも可。(その他、測定時の画質モード

についての表記については添付の参考資料を参照。)

添付資料 2 「用語の説明文、主旨文について」

省エネ性マークの表示説明文について

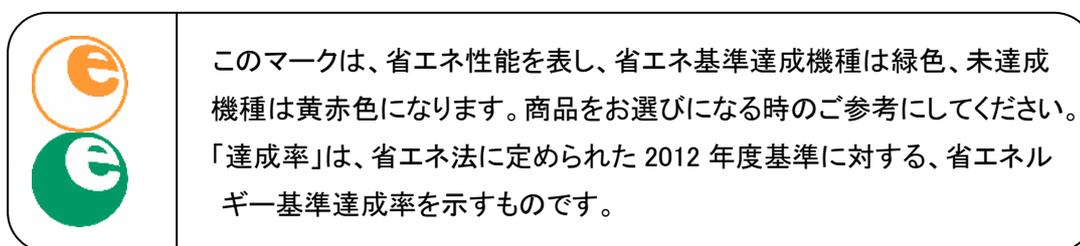
1. 表示媒体及び場所

テレビカタログの巻末ページを基本とする。

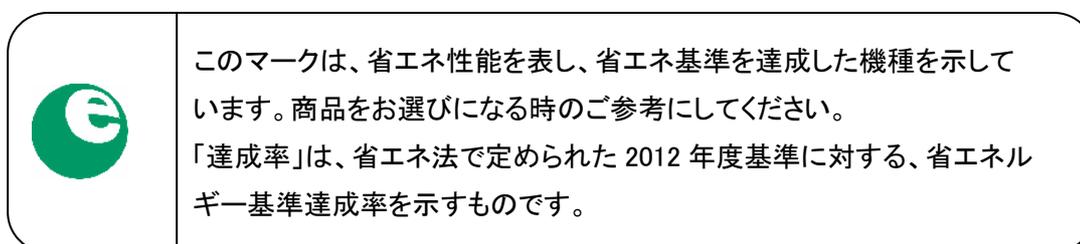
2. 表示方法

下記[図 1]または[図 2]の表示例に従った表示を行なう。

[図 1]表示例 1



[図 2] 表示例 2(掲載される製品の達成率が全て 100%以上の場合)



注1)省エネルギーラベルに目標年度を記載している場合、「省エネ基準達成率」の表示語を使用している場合は、それぞれの説明を省略できる。

- ※ 省エネ性マークの形状・色等はJISに従う。
- ※ 文字・枠の色は黒色を基本とするが、文字の大きさ・フォント及び枠の有無は規定しない。
- ※ 説明文は上記を基本とするが、文節の並び順は規定しない。
- ※ 上記以外の説明文を使用する場合、各社の判断に任せる。

注) 先に発行された「電機情第 00-296 号」、「電機情第 00-414 号」の表示説明文については、今後この説明文に置き換えることとする。

『年間消費電力量』主旨文について

カタログと取扱説明書には、「年間消費電力量」の表示と共に、下記の主旨文も併記する。

1. 表示媒体

テレビカタログ 及び 取扱説明書

2. 主旨文

表示例1

年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、一般家庭での1日の平均視聴時間（4.5時間）*を基準に算出した、一年間に使用する電力量です。

表示例2

年間消費電力量とは：省エネ法に基づいて、1日あたり4.5時間の動作時間／19.5時間の待機時間（電子番組表取得時間を含む）で算出した、一年間に使用する電力量です。

* 表示は、任意とする。

※ 下線のついた省エネ法は、省エネルギー法としても可。

※ 説明文は上記を基本とするが、文節の並び順は規定しない。

※ 上記以外の説明文を使用する場合、各社の判断に任せる。

区分名の説明文について

1. 表示媒体

取扱説明書

2. 説明文

区分名：「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビの画素数、表示素子、動画表示及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっている。その区分名称をいう。

※ 説明文は上記を基本とするが、文節の並び順は規定しない。

※ 上記以外の説明文を使用する場合、各社の判断に任せる。

※ 区分名の表示においては、区分に関する事項等を表示することを推奨する。

参考資料1に 省エネ法2012年度基準の区分名及び区分に関する事項表示例を示す。

表示例

DN (FHD以外、液晶ノーマル、付加機能なし)

DH1 (FHD、プラズマ、付加機能1)

添付資料 3 トップランナー基準改正時の新旧表示切替の対応について

1. 目的

テレビジョン受信機(以下 テレビという)においては、省エネ法で測定法、目標基準値が規定され、本体への表示については、家庭用品品質表示法に従い表示される。また カタログ等への表示については、JISによる省エネラベリング制度が構築されている。

省エネ法が改正される場合、製造事業者等が表示切替に対応するまでに一定の猶予期間が設定されることが一般的になっている。

本資料では、表示切替の猶予期間における新旧の表示について、消費者に無用な混乱を生じせしめないよう、カタログ、取扱説明書への表示の指針を示すことを目的とする。

2. 適用範囲

表示媒体:テレビの総合カタログ、取扱説明書

新基準施行前からの継続機種で、本体、取扱説明書等に旧基準での表示が行われている場合に適用する。

3. 表示方法

- ①本体、取扱説明書に旧基準での表示が行われている場合であって、テレビの総合カタログにおいて、旧基準での表示を行う場合。
 - ・個別商品掲載ページに旧基準に基づく省エネルギーラベル表示を行う場合は、そのラベルが旧基準に基づくものであることを明確にすること。(表示例4-1)
 - ・巻末仕様一覧等に旧基準に基づく年間消費電力量を表示する場合は、その表示が旧基準に基づく表示であることを注釈等で明確にすること。(表示例4-2)
 - ・旧基準と新基準で年間消費電力量の数値が異なる場合がある旨の説明文を記載する。(表示例4-3)

- ②本体、取扱説明書に旧基準による年間消費電力量表示が行われている場合であって、テレビの総合カタログに新基準での表示を行う場合は、その旨の説明文を記載する(表示例4-4)

- ③本体に旧基準による表示が行われている場合であって、取扱説明書に新旧区分名を両方表示する場合は、区分名の説明は、新・旧共通に説明できる説明文を記載する。(表示例4-5)

4. 表示例

4-1: 個別モデルへの省エネルギーラベルの記載(JIS C9901:2007に準拠)

表示例1: 新旧の省エネルギーラベルに目標年度を記載する場合。

2008 年度基準モデル

	達成率 156 %	年間消費電力量 125kWh/年
目標年度 2008 年度		

	達成率 156 %
目標年度 2008 年度	
年間消費電力量 125kWh/年	

又は

2012 年度基準モデル

	達成率 102 %	年間消費電力量 112kWh/年
目標年度 2012 年度		

	達成率 102 %
目標年度 2012 年度	
年間消費電力量 112kWh/年	

表示例2: 旧基準の省エネルギーラベルにのみ目標年度を記入する場合

2008 年度基準モデル

	達成率 156 %	年間消費電力量 125kWh/年
目標年度 2008 年度		

	達成率 156 %
目標年度 2008 年度	
年間消費電力量 125kWh/年	

又は

2012 年度基準モデル

	達成率 102 %	年間消費電力量 112kWh/年

	達成率 102 %
年間消費電力量 112kWh/年	

- * 1: 新基準の省エネルギーラベルから目標年度を省略する場合は、カタログの巻末などに、目標年度の記載がない場合の目標年度を記載すること。

文言例: 省エネルギーラベルに目標年度の記載がないものは、2012 年度基準に対する省エネ性能を表示しています。

【本注意文は、省エネ性マークの説明と組み合わせて表示することを推奨する】

表示例

 	<p>このマークは省エネ性能を表し、省エネ基準達成機種は緑色、未達成機種は黄赤色になります。商品をお選びになる時のご参考にして下さい。</p> <p>「達成率」は、省エネ法で定められた 2012 年度または 2008 年度基準に対する省エネルギー基準達成率を示すものです。</p> <p>*省エネルギーラベルに目標年度の記載がないものは、2012 年度基準に対する省エネ性能を表示しています。</p>
--	--

4-2: 巻末仕様一覧等への年間消費電力量の表記

巻末仕様一覧等への年間消費電力量の表示において、旧基準で表示する場合は()
または * 等付記し、欄外等に旧基準での数値であることを記載する

表示例1. 旧基準の年間消費電力量のみを表示する場合

年間消費電力量(kWh/年): 80*[○]

表示例2. 新基準 旧基準の年間消費電力量を併記する場合

年間消費電力量(kWh/年): 90 (80) 又は 80*[○]

欄外の説明文の例

() または *[○]で表された年間消費電力量は、目標年度 2008 年度基準に基づいた数値です。

4-3: カタログに旧基準での表示を行う場合

説明文例

テレビの省エネ法の改正(2010年4月)により、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。2008年度基準の「年間消費電力量」は新測定法で異なる場合があります。また「達成率」は、2008年度基準と2012年度基準で異なります。

4-4: 本体、取扱説明書に旧基準で表示しているモデルをカタログに新基準で掲載する場合

説明文例

テレビの省エネ法の改正(2010年4月)により、年間消費電力量の測定方法が変更になりました。一部のモデルにおいては、本体、取扱説明書等に旧測定法による数値が掲載されている場合があります。この場合はカタログの新基準での数値と本体、取扱説明書の「年間消費電力量」の数値が異なる場合があります。

4-5: 取扱説明書に新旧区分名を表示する場合の区分名の説明文

説明文例

区分名 : 「エネルギーの使用の合理化に関する法律(省エネ法)」では、テレビの画素数、画面サイズ及び付加機能の有無等に基づいた区分を行なっている。その区分名称をいう。

以上

関係各位

(社)電子情報技術産業協会
テレビネットワーク事業委員会
委員長 村山 裕
テレビ省エネ専門委員会
主査 井上 浩之

『標準』状態についてのガイドライン

拝啓 時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は、当協会諸事業に格別のご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて、テレビネットワーク事業委員会では、液晶テレビ、プラズマテレビの年間消費電力量測定時の画質モードについて下記の通りガイドラインを設定致しましたので、貴社関係部署に周知徹底の方よろしく
お願い申し上げます。

敬具

1. 定義

液晶、プラズマテレビの年間消費電力量を測定する場合の画質設定の標準状態とは、一般的に家庭で使用するメーカー推奨の画質設定で、適度なコントラスト比及び輝度等を有することを前提する。

2. 表記について :

①ユーザー、その他第三者に『標準』状態を伝える為、取り扱い説明書にメーカー推奨設定を明記する。

標準状態の名称については、各社の標準状態を示す名称に置き換えることは可とする。

文例を下記に示す。『〇〇』は、各社の標準状態を示す名称

例1)『〇〇』:標準的なご家庭ではこのモードでご覧になることをお勧め致します。

例2)『〇〇』:一般적으로ご家庭でご使用される際のメーカー推奨の画質設定モードです。

②取り扱い説明書の年間消費電力量表示のあとに測定時の画質設定を下記の様に明記する

例) 210 kWh/年 (スタンダード時)

※ 標準設定が『スタンダード』の場合の例。

3. 適用製品 : 省エネ法対象の液晶テレビ・プラズマテレビ

4. 適用開始時期 : 可能な時期から速やかに適用を開始する。

以上